



ふる里からの 「ふくろうだより」 3月号

今年の指針
“輝”

令和2年3月2日発行

あかるく やわらかく やさしく
社会福祉法人 隆明会
デイサービスセンター ふる里

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

HP検索: [デイサービスセンターふる里](#)



「湖畔の宿 ふる里」の工事完了が間近です。

昨年の7月から始まった特別養護老人ホーム『湖畔の宿ふる里』の躯体工事がいよいよ今月末に完了する予定です。その後は、仕上げ、外構工事で続き、3月末頃に大村市や消防検査などを終えて、隆明会に引き渡される予定になっています。これまでを振り返って、6月の長雨や台風で工事が着工できなかったことにはほとんど参りましたが、伸栄建設様、岡山建設様共同体を中心に、協力して下さる50数社の建築会社とのチームプレイが上手く連携できたことと、3回のコンクリート注入時の天候に恵まれたことは正に、神がかりそのものでした。現在まで、事故無く続いていることも、現場監督を中心に“和”をもって当たられた『おかげ』と思い、感謝せずにはおれません。年末に現場監督との立ち話で、「機械を入れての工事があまりありませんね。」と申しましたら、「ほとんどが手仕事ですよ。」とおっしゃいました。躯体のタイル貼りはもちろん、コンクリート壁をサンダーやヤスリで磨いていらっしゃいました。メガネや口の回り全身は真白く、磨いている時のコンクリートの粉じんが全身にかかっておられるのが、仕事の大変さを感じました。左官、防水、内装、建具、設備、屋根、樋工事などなど、どの工事にしても職人としての強い意識を持ってお仕事しておられました。高所作業や電気機械を使つての作業、常に危険と隣り合わせの、正に危険極まりない場面の連続。私は、「どうか怪我がないように、安全に。」と祈る事しかできません。あと一か月足らずの躯体工事、3月は、一気に設備備品が入荷します。仕上げの清掃をしながらの備品搬入、工事と備品の搬入が同時進行になります。一瞬たりとも気を抜けない作業が続きます。安全に工事して下さっている皆さん方の意思と熱意を、私はもちろんふる里の職員は、利用者様と、家族の方々、地域の皆様方の安心と喜びを生み出すよう働くよう気持ちを新たにしています。2月27日に足場が撤去され始めました。27日当日で5分の1位の足場が撤去されました。3月末日で完成引渡しされる予定です。その後、「完成見学会」を予定しますので、その時には是非ともご来設され、ステキな「湖畔の宿ふる里」を御覧ください。職人の技が随所にみられ感動間違いなしです。

3月1日にデイサービスセンターふる里は、21周年を迎えました。これまで、いく度も苦難や障害がありましたが、職員や利用者の皆さまが、ふる里に対し強い信頼を寄せて下さったからこそ、乗り越えることが出来た。“出会い”・“縁”に感謝感謝です。さあー！令和2年度は、「湖畔の宿ふる里」の開設、スタートします。人間に例えると正に乳児で寝返りすることすらできません。皆さんの助けと言葉かけを必要とします。ふる里を運営している、社会福祉法人 隆明会が、デイサービス、高齢者の自立支援、地域活動、ケアプラン作成で特色を作って現わしてきたように「湖畔の宿ふる里」も皆様方に喜ばれるような特色を築いて参ります。「福祉は人なり、人もまた人なり。」そして、隆明会の理念「あかるく・やわらかく・やさしく」をモットーに笑顔振りまいて、一緒に生活を高めて行きたいと新たに気持ちを抱えています。

センター長 森 隆 敏

鬼は外!福は内(心)

2月は、『鬼は外!福は内!』の節分にちなんだ行事を行いました。三日間とも行事の最初には、「赤鬼、青鬼、黄鬼」の登場!!紙で作ったキラキラボールを利用者さんと職員の皆で持ち、力いっぱい掛け声で「鬼は外!鬼は外!」と投げられていました。大きな掛け声が飛び交う中、司会者の「止め!」声が聞こえないくらい盛り上がりました。怖がる方もいらっしゃいましたが、皆さんが笑顔になってくれたことで、「新春」最高のスタートをきることが出来ました。



一日目と二日目は、「たくさん福をつりあげよう」というゲーム。赤鬼チーム、青鬼チームの二つに分かれ、各チームから2名ずつ前に出てきてもらい目の前の桃太郎の絵を描いた段ボール。その中には水が入ったペットボトルがあり、福の神と鬼の絵が描いてあります。見事!福の神をつりあげることが出来たら得点。鬼をつりあげると相手に得点が入るというルールで競いました。中々つりあげることが難しかったようでしたが、皆さん集中し頑張られていました。見ていた皆さんもつり方を考えたり、大きな声での応援で、とても盛り上がりました。



三日目は、「みんなで鬼をやっつけろ」というゲーム。赤鬼チーム、青鬼チームの二つに分かれ、各チームから2名ずつ前に出てもらい制限時間15秒の間に目の前にいる、2メートル近くある鬼の顔や体の穴を目掛けカラーボールを投げ入れて得点を競いました。穴の大きさも様々で時間いっぱいまで夢中で頑張られていました。



From 坂上 希代美 小田 麗子

訪問ボランティア ワンチーム様

8日(土)「ワンチーム様」の訪問。カラオケ教室に通われているお仲間さんたちですから、素敵な歌声に皆さんとても喜ばれていました。次に利用された日に、「この前は良かった。」と言われる方が多く、強く印象に残られたようです。



めぐみ会

11日(火)、「めぐみ会様」は、ふる里初めての訪問です。歌や踊りの披露でした。利用者様とお知り合いの方が多く利用者様と一緒に舞台上がって、花笠音頭や炭坑節などを踊り、楽しい時間を過ごすことが出来ました。



路寿会様

21日(金)は、「路寿会様」の訪問がありました。沢山の歌と職員の滑稽な踊りで楽しめました。中でも小路口町に昔から伝わっている「鯉踊り」の披露は、情緒たっぷり。特別な踊りを見ることが出来て本当に嬉しい気持ちになりました。



高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を今年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。

ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



3月の行事予定

◆ふる里3月行事 『紅白歌合戦』

3日(火)・4日(水)・5日(木)

◆生花教室 ~齊藤マサミ先生~ 10日(火)・26日(木)

◆書道教室 ~中村 朱実 先生~ 9日(月)・19日(木)

◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 23日(月)

※1 ふる里おはなしの部屋の時は、午前中入浴となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。

◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 24日(火)

◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後
(11日、18日、25日予定)



今月の作品



2月28日(金)に、大村市デイ協議会の主催で人工呼吸、心臓マッサージ、AEDの講習会がありました。消防署に行き、救命士の方の教え方がとても分かりやすく良い勉強になりました。最近、世間を怖がらせているコロナウイルス！ふる里では、風邪やインフルエンザも防止したいので全員で消毒や手洗いや紅茶でのうがいを徹底しています。

編集後記 末永直己